

10/19

木村研さんとつってあそぼう！

児童文学作家で手作りおもちゃ研究家の木村研さん（伯耆町出身）を講師に迎え、日南町図書館の主催で手作りおもちゃの親子ワークショップを開催しました。

参加者は、牛乳パックを使った積み木ゲームや紙コップを使った人形、折り紙で作るモビールなど、自宅にあるもので簡単に作ることができる手作りおもちゃの作り方を木村さんから教わりました。参加した子どもたちは、完成したおもちゃに興味津々の様子でした。



10/27

いなっち先生に学ぶ 怒りのコントロール！

日南中学校体育館を会場に、家庭教育講演会「イライラとうまく付き合うポイント ～信じて支える子育てとは～」が開催されました。元教師で、アンガーマネジメントとコミュニケーションの専門家である稲田尚久さん（通称・いなっち先生）を講師に迎え、子育て中の保護者が参加して行われました。

稲田さんは、「アンガーマネジメントとは怒らないことではなく、怒りで後悔しないこと」だとし、イライラしたときの対処法や怒る時のルールなどについて、自身の実体験をもとにユーモアを交えて話していました。

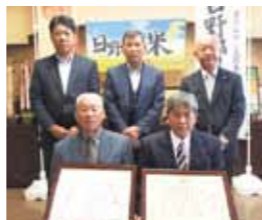


講演会の中では、子どもとの接し方などについて保護者同士が話し合っ、互いに共感する姿も見られました。

10/22

源流米コンテスト 日南町の生産者が多数受賞！

「第21回日野川源流米コンテスト」の最終審査が米子市内で開催されました。事前の食味審査などによって最終審査に選出された生産者4名（うち日南町2名）の中から、来場者による試食の結果、最優秀賞が選出されました。



- 受賞者（敬称略）
- 最優秀賞：村上謙（下阿毘縁）
 - 優秀賞：小竹守（福塚）
（農）天郷ファーム（日野町）
柳楽仁（日野町）
 - 奨励賞：田邊拓克（多里）・白根義廣（下阿毘縁）
山形百年（茶屋）・山影学（福寿実）
松本明浩（日野町）・梅田茂（江府町）
 - 特別賞：ノータス研究所（生山）

10/28・29

ふる里まつりと関連イベント にぎやかに開催！

日南町総合文化センターと役場庁舎周辺で、にちなんふる里まつりが開催されました。2日目の29日には、にちなん食のパズルやにちなんキッズおしごとフェア、日南町駅伝競走大会なども同時開催され、合計約3,200人の来場がありました。

ふる里まつりでは作品展や芸能発表などが行われ、日南町を会場に来年開催される全国健康福祉祭（ねんりんピック）・民謡交流大会のプレ大会として、民謡歌手の佐藤松弘美さんによる民謡も披露されました。子どもたちが職業体験を行うキッズおしごとフェアでは、黒坂警察署による鑑識体験や消防署・消防団による放水体験などを中心に多くの子どもたちが集まっていました。また、日南町駅伝競走大会では、中村町長・角井副町長もエキシビションの部でランナーとして参加し、ユニークな出で立ちと熱い走りでも会場を盛り上げていました。



9/30

緑の広場が完成！芝生の上でにぎやかにイベント開催

7月・8月中に芝の定植を行った日南町総合文化センター野外イベント広場で、「芝生化オープニングセレモニー」が行われました。にちなんダンススクールによる元気なダンスで幕開けしたセレモニーでは、来賓として招かれた平井知事のあいさつや、芝生化に尽力された方への感謝状の贈呈、テープカットなどが行われました。また、会場では香茸おこわや焼きそば、ジェラートなどの販売も行われ、多くの人が訪れました。



平井知事は、「今後も青々とした芝がみなさんを出迎えてくれると思う」と話し、「芝らしい（すばらしい）と思います！」と得意のジョークであいさつを締めくくりました。また、中村町長から感謝状を受け取った日南芝生化プロジェクトチーム代表の矢田治美さん（下石見）は、「子どもからお年寄りまで、みんな一緒になってこの芝生を大いに利用してほしい」と呼びかけました。



10/4

宇宙飛行士に学ぶ！ JAXAオンライン授業



次世代を担う子どもたちに星や宇宙に関する興味、関心を持ってもらうため、宇宙航空研究開発機構（JAXA）宇宙飛行士の大西卓哉さんによる児童へのオンライン授業が行われました。この授業は県内の星空保全地域等にある11校の小学校をつないで行われたもので、日南小学校では4年生の児童が参加しました。

はじめに大西さんは、宇宙飛行士になるために受ける訓練や国際宇宙ステーション（ISS）について説明し、「初めてISSに着いたときは、『こんな場所にこんなものを作った人類はすごい』と感動した」と児童へ話していました。

大西さんは最後に、「宇宙には匂いがあるのか」「宇宙人はいるのか」などといった児童の質問に答え、児童は興味深々の様子で大西さんの話を聞いていました。

10/18

上萩山で巡回診療を開始

今年7月に厚生労働省から無医地区と指定された上萩山地区のつぎ会館で、日南病院の巡回診療が始まりました。「無医地区」とは、集落に病院や診療所がなく、医療サービスを受けにくい地区のことをいいます。日南病院では、上萩山地区のこうした状況を改善するため、巡回診療に着手しました。

巡回診療では、幅広い疾患に対応できる総合診療を行うことを重点とし、内科の定期受診だけでなく、どのような症状の相談も受け付けます。また、理学療法士による介護予防や健康指導も同時に行います。今後は毎月第3水曜日に巡回診療を行うこととしており、地域住民の健康維持や不安解消の一助となるよう、取り組みを広げていく予定です。



10/18

日南小4年生 ノルディックウォークに挑戦！

日南町ノルディックウォーク協会の指導員と地域住民を講師に、日南小学校の4年生がノルディックウォークを体験しました。当日は好天に恵まれ、27人が4チームに分かれて町体育館からイチイ荘、町体育館からかすみ荘を往復するコースを2チームずつ交互に歩きました。



児童は指導員からポールの選び方や持ち方を教わると、すぐに覚えてすいすいと歩き始めていました。ウォーキング後はポールを使った体操を教わり、児童は「みんなで話しながら歩くのが楽しかった」「ポールがあると下り坂より登り坂の方が楽に歩けた」と楽しそうに感想を言い合っていました。ノルディックウォーク協会の足羽覚会長は、「ポールを貸し出しているので、遠足や屋外活動にぜひ使ってほしい」と児童へ呼びかけていました。